

積極擁立 自民内に摩擦

参院選で改憲勢力が3分の2を超えるかどうかは大きな焦点。自民党は今回、複数区で積極的な擁立を図った。神奈川県選挙区(改選数4)では公認、推薦あわせて3人。代償として、党内は有力政治家を巻き込んだあつれきが生じている。

複数区 県連は反発

自民推薦で神奈川県選挙区に立候補する無所属の中西健治氏は大型連休中、横浜市内で街頭演説に立ち、「アベノミクスで前向きな兆しが見えてきている」となどと訴えた。

5日には通りのすがりの男性から「この党?」と尋ねられ、「自民党です」。周囲には自身と安倍晋三首相の顔写真を並べ、「自民党」と黒の太字で記したのぼりを立てていた。中西氏は6年前、みんなの党から初当選。解党で無所属となり、新たな足場を探していた。解党時に代表だった神奈川県選出の浅尾慶

2016 参院選 注目区から

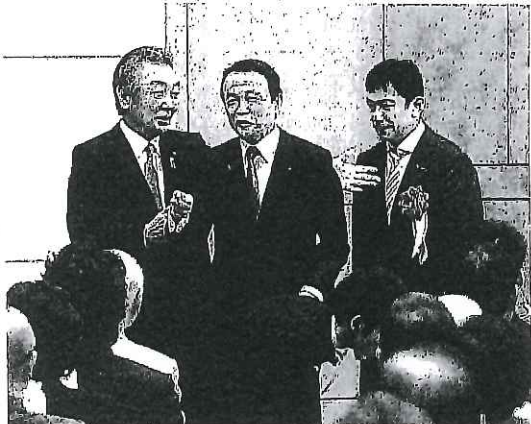
太郎財務相と面会した。「委員会での質問をしているのは知っている。やる気はあるのか?」。経済問題などで国会論戦を挑んだ相手の麻生氏から問われると、中西氏は「できるな

神奈川県選挙区

改選数4。敬称略。丸数字は当選回数。真山氏は無所属だが、民進公認で立候補予定。

三原じゅん子	51	自現①	園女優
金子洋一	53	民現②	園内閣府職員
真山勇一	72	民現①	園キャスター
三浦信祐	41	公新	園防衛大准教授
浅賀由香	36	共新	園運輸会社役員
丹羽大	39	維新	園広告会社員
森英夫	44	社新	看護師
壹岐愛子	30	諸新	幸福実現党員
中西健治	52	無現①	園証券会社役員

松本純・元官房副長官のパーティーで顔をそろえた麻生太郎財務相(中央)と中西健治氏(右)



麻生、中西両氏と入れ替わるように会場入りした三原じゅん子氏(中央)。いずれも9日、横浜市、諫山卓弥撮影



複数区での自民党

3人区の北海道、千葉で2人を公認。6人区の東京でも2人擁立をめざす。4人区の新潟、愛知、3人区の新潟、兵庫、福岡の5県は1人を公認し、無所属や公明公認を推薦した。

ら自民党で、ぜひお願いしたい」と頭を下げた。神奈川県選挙区は前回13年から改選数が1増え、4人区に。現職が立候補を見送り、自民県連は比例区から転出する現職三原じゅん子氏に公認を絞った。98年に公認2人を擁立して共倒れ

した経緯があり、安倍政権で圧勝した3年前も公認1人に絞っていたためだ。そこへ中西氏推薦の動きが舞い込んだ県連は猛反発。中西氏は09年の横浜市長選で自民の支援を受け、落選後にみんなの党に入った経緯があるためだ。

小此木八郎・県連会長は中西氏推薦が決まった直後の1月23日、記者団に怒りをぶちまける。首相指示を受けた茂木敏充選対委員長から「2人擁立」方針が示されたこと明かし、「3分の2確保の責任を(県連も)負っているが、選挙は理想だけで戦うものじゃない。中

西氏は人の筋道に反する」中西氏も県連の反発を意識し、2月の選対本部発足式を地元ではなく、国会内で開いた。麻生氏のほか、河野太郎防衛相ら神奈川県選出の麻生派議員3人が並んだ。記者から県連との「溝」を問われた麻生氏は、「2人出てるんだから一枚岩になるわけない」と言い切った。

麻生氏は各所で「自民は単独で過半数を持っておらん。(改選数が)増えたと

公明にも推薦 党本部へ憤り

ここで新たに立てて過半数をとるという意欲、覚悟を持ち続けなければならない」と中西氏への支援を呼びかけている。

これに対し三原氏は4月26日、横浜市で開いた自身の集会で社会保障の拡充を訴えつつ、こう声を張り上げた。「私は自民党一筋。自民党のただ1人の公認候補予定者として走り続けていく」。中西氏に対する当て付けた。

県連はさらに、公明新顔の三浦信祐氏への推薦という難題も抱える。最後まで推薦には反対していたが、これまた党本部に押し切られたのだ。

選挙をめぐる自民内のきしみで、苦心する議員もいる。麻生氏側近ながら横浜市連会長でもある松本純・元官房副長官は9日、地元で開いたパーティーで会場に先に麻生、中西両氏を迎え、2人が去ってから、三原氏が入れ替わりで登場した。

安倍政権の要で、神奈川県連所属の菅義偉官房長官も「公認と推薦なんだから、三原も中西もしっかりやる」と周囲に語り、自民系候補への等距離を決め込んでいる。(永田大、笹川翔平、岩尾真志)